

フルカラー特別号！

村制施行130周年記念

おめでとう！！

川上村





川上村史上『最も濃厚な1日』

村制施行 130 周年記念イベントを開催



オープニングを飾った「吉野杉弦楽四重奏」

見事な秋晴れのもと、村内外から来られた多くの方々とともに、村の記念日をお祝いしました。11月16日（土）、5年前に当時の天皇皇后両陛下ご臨席のもと「第34回全国豊かな海づくり大会「やまと」」が開催された「源流の日」に、総合センター（宮の平）周辺で「村制施行130周年記念イベント」が開催されました。

130年を祝う記念式典と、秋の恒例行事「山幸彦まつり」「ふれあいまつり」を同時に開催することで、先人たちの偉業と歴史を振り返り、これからの村づくりについて皆さんとともに考えるきっかけとすることを目的に、より盛大に執り行いました。

オープニングでは、県産材の需要拡大の取り組みとして作成された「川上産吉野杉弦楽器」による四重奏が披露され、また村の歴史と取り組みをまとめた動画「水源地の村づくり」が上映されました。

式典の挨拶で栗山村長は「水源地の村づくりに取り組んでいる本村にとって、大きな励ましと勇気をいただいたのが、5年前に両陛下ご臨席のもとで開催された全国豊かな海づくり大会です。その日を大切に守り、後世に伝えていくため源流の日と決めました。その

記念式典は午前10時よりやまぶきホールで執り行われ、村内外から160人を超える来賓の方々と、多くの村民・関係人口の方々にご来場いただき、村の歴史や取り組みを共有する時間となりました。



式辞を述べる栗山村長



▲祝辞をいただいた来賓の皆さま

- ①村井浩副知事 ②奥野信亮議員 ③田野瀬太道議員
④堀井巖議員 ⑤森山賀文副議長 ⑥杣本龍昭副会長



▲上映した動画
「水源地の村づくり」
はコチラから
※ケーブルテレビ
11chでも放送中



▲ふれあいステージのオープニングは川上中学校生徒による「やまびこ太鼓」

- ⑦会場の様子
⑧功労者表彰を受け
る大谷前村長
⑨挨拶をする
東谷八宗議長

記念すべき日に多くの皆さんに見守られながら式典を開催できることは非常に感慨深いものがあります。両陛下にいただいた大きな励ましと勇気を胸に、今まで多くの皆さんと結ばせていただいたご縁を大切にしながら、これからも水源地の村づくりを進めていきます」と、今までの感謝と今後の決意を述べました。

また村の発展に寄与されたとして、大谷一二前村長と大西廣長元村議会議長が功労者表彰を授賞されました。大谷氏は8期32年、大西氏は9期36年もの間、それぞれ村長、村議会議員（うち19年は議長）として地方自治の発展に尽力されました。お二人とも本当におめでとうございます。

式典後、大階段下特設ステージ「ふれあいステージ」では、第5回目となる「ふれあいまつり」が開催されました。

村では大滝ダム建設により集団移転を余儀なくされた旧白屋地区を舞台に、植栽を通じてかつての景観と人の暮らしの温もりを再生する「未来への風景づくり」プロジェクトを、16の企業・団体との協働により実施しています。その



⑩⑪⑫
 たくさんのブースが出展されました
 ⑬恒例の紙飛行機飛ばし大会
 ⑭奈良のご当地ヒーロー
 「ナライガー」ショー
 ⑮協賛企業・団体紹介
 ⑯130周年記念
 「フォトモザイクアート」
 どこにいいのか見つけられるかな？

秋 の実りと文化芸術を楽しむイベントとして毎年行われている「山幸彦まつり」は今年で30回目を迎えます。前身の「総合展示会」を合わせると、半世紀以上にわたり開催され続けている「村民の文化の祭典」は、会場を宮の平に移して盛大に催されました。山幸彦まつり実行委員会バザーや一般バザーに加え、今年はふれあいまつりの企業ブースも立ち並び、総合センターのホワイエや3階ギャラリーには、村民によるすばらしい芸術作品の数々が展示されました。

また130周年記念のシンボルとして、皆さんの顔写真で作成したフォトモザイクアートを総合センター入口前に展示しました。枚数にして約630枚、総勢800人を超える皆さんの写真で彩られました。

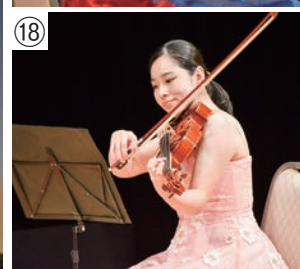
一環で、協賛企業からの「村民の皆さんとのふれあいを大切にしたい」という思いから、村民と企業・団体との交流を目的にこのイベントは開催されています。

今年は会場を宮の平に移し、大人から子どもまでみんなが楽しめる「ふれあいの機会」が催されました。

舞 台をやまぶきホールに移し、午後からは「山幸彦ステージ」が開幕しました。記念式典で吉野杉弦楽四重奏を披露してくれた「まほろばカルテット」の皆さんが再び登場し、吉野かわかみ社中の林業まつりの一環で演奏を行いました。さらには村民発表として多くの団体が出演し、ステージに華を添えてくれました。

また130周年記念として、「皆さんにお腹の底から思いっきり笑っていただきたい」という思いから、吉本興業の間寛平さんをお呼びし、50分間のスペシャルトークショーを行いました。栗山村長が登壇してのコラボレーションもあり、会場は笑いの渦にのまれました。

た4枚のパネルで、川上村の四季を表現しています。これは130年という節目を祝うにあたり、当日会場に足を運ばない方も含めて1人でも多くの村民の皆さんに参加していただきたいという思いで、匠の聚の写真家・百々さんの協力のもと制作されました。現在は役場のエントランスホールに展示しています。立ち寄られた際はぜひゆっくりとご覧ください。



- ①⑦⑧「まほろばカルテット」の皆さんの演奏
①⑨②①
村民によるステージ発表
②②③間寛平さんのスペシャルトークショー
②④⑤白熱のお餅まき
②⑥ 幻想的な冬の打ち上げ花火

ステージ終了後、恒例のお餅まきが始まった頃にはすっかり日も傾き、肌寒さが増してきましたが、寒さを吹き飛ばす白熱のお餅取り合戦が繰り広げられました。山幸彦ステージで出演された間寛平さんもゲストとして登場し、山幸彦まつりでおなじみのハッピーを身にまとい、たくさんのお餅をまいてくれました。

フィナーレを飾ったのは大迫力の打ち上げ花火。浮城橋から打ち上げられた花火は、ダム湖の中心に光のアートを作り出し、とても幻想的な風景を作り出してくれました。

夏とは違い空気が澄んだ冬にある花火は、とても鮮明な光のコントラストを楽しむことができました。

今回130周年という節目にあたり「水源地の村づくり」について皆さんと想いを共有することができたと考えています。これからも源流に住む者としての使命と役割を果たし続け、「川上宣言」の通り水源地の村づくりを推し進め、「都市にはない豊かな暮らしを築くこと」に全力で取り組んでいきます。

村制施行130周年記念



村制施行130周年記念式典において「功労者表彰」を受賞された大谷一二前村長と、大谷氏の在任中、収入役・副村長として大谷村政を支え、そのバトンを受け継いだ栗山忠昭現村長が、130周年を記念して特別対談を行いました。ダム建設や、そこからの水源地の村づくりを進めてきたお二人にお話をうかがいました。

―式典での功労者表彰授賞

栗山村長（以下 栗山）…改めまして、功労者表彰受賞おめでとうございます。式典当日はあまりお話しできへんかったけど、お天気も含めみんなが村の記念日を祝ってくれているように思いました。本当に最高の1日でした。

大谷前村長（以下 大谷）…ありがとうございます。こんな栄誉ある賞をいただき光栄やし、ほんまにすばらしい式典やったね。

準備に運営に大変やったやろうけど、やってよかったと思う。職員の方皆さんも苦労したやろ。ぜひねぎらってやってください。

栗山…そうですね。職員はもちろん、参加者や出演者の方々にもほんまに感謝です。

今回の式典で村の歴史を振り返り、改めて村長という職責の重さをひしひしと感じています。そんななか、8期32年の大谷村長、同じく功労者表彰を受賞された9期36年の大西議長、お二方の存在の大きさを痛感しました。大谷村長は奈良県町村会長や近畿府県町村会長を歴任し、大西議長はその行動力と人脈の広さで村づくりに尽力された。常に国や県の動向を見据えて、川上村の土台を長年にわたり培ってきた、そんなお二人の政治力が今の川上村につながっていると思うし、今回の受賞は至極当然のことだと思います。

―大谷前村長の功績

栗山…大谷村政のなかで目を見張るのはやはりその決断力。大滝ダム建設問題を解決し、水源地の村づくりの証として、吉野川の流域に原生林を購入したりと、悩みに悩んだ末のその決断は、誰もができることではないと思います。そのなかでも一番の功績だと私が思うのは、当時の時代の流れであった町村合併をしなかったこと。平成の大合併のなかで、それ



に抗い一人踏ん張ったことや、当時の合併に関する町村会等の会合や協議にくみしなかったことは、尊敬できる決断・行動だったと思います。昨今の人口調査でも、合併した地域としなかった地域では

明らかな差が出てますもんね。

大谷… ああいった場で反旗をひるがえし、覆したのは、後にも先にもあの時だけやと思う。時の流れは合併に動いてたから、ほんまにつらかったし心苦しかった。

でもそうまでしてでも守るべきものがあつたし、押し通したい思いがあつた。それぞれの自治体でそれぞれの首長が自分のところを思っている行動するんやから、それが合併してもうまいこといくはずないってな。そう思ってた。

栗山… 連携すべきところは連携し、残すべきところは残す。文化や教育は、地域の色があり、それぞれで異なっているべき。ただ合併するだけでは地域を思う気持ちが薄れ誇りが無くなり、結果元気がなくなっていくと思います。

大谷… その通り！

栗山… 今思うと、これまで国や県を支えてきた大谷村長が反対したということがとても大きな意味を持っていましたね。

今村長をやらしてもらって、リーダーとしての判断や決断を求められるなかで、大谷村長の功績を思い知ってます。その決断力と行動力の積み重ねで、今の川上村があると。私も当時の村長の思いは理解してるつもりやけど、問題はいざその時に決断できてたかどうか。これはやっぱり大谷村長にしかできなかった功績やと思うし、こういう想い・財産・決断を、これからの世代が村の原点・出発点として忘れずにおれば、今後村は続いていけるやろうと思います。

—ともに村政に携わっていた時の互いの印象は？

大谷… 長い間村長をさせてもらって、苦しい時もつらい時もあつたけど、栗山村長が一番近くで支えてくれたから、ここまでやってこれた。村長を交代する時も「あんたしかおらん！」それしか思わなかったね。

栗山… 大谷村長は迫力がありました(笑)でもプライベートも含めていろんな話をさせてもらったし、一番近くでたくさんの方の決断を見て勉強させてもらった。決して真似はできへんし、足元にも及ばへんけど、出来るだけ近づけるよう努力していかないと使命感を持ってます。

大谷… 厳しい話もいっぱいしたけど、その中からええとこだけとって、少しでも栗山村政に役立ててください。

栗山… 大谷村長が苦労して培ってきたものが、村民の中で生き続けていて、皆さん頑張ってくれてます。その手助けがちょっとでもできるよう、頑張っていきます。

—ありがとうございました。



大谷 一二

大正 13 年 4 月 13 日生まれ
昭和 38 年 村議会議員当選
昭和 45 年 議長就任
昭和 55 年 村長に初当選
以後 8 期 32 年にわたり村の発展に貢献
奈良県町村会長、近畿府県町村会長を歴任
平成 25 年 春の叙勲 旭日小綬章授賞
現在 95 歳

栗山 忠昭

昭和 26 年 1 月 5 日生まれ
昭和 44 年 役場に奉職
昭和 63 年 ホテル杉の湯 支配人
平成 5 年 産業振興課長
平成 14 年 収入役
平成 18 年 副村長
平成 24 年 村長に初当選
現在 2 期目

※令和元年11月現在で
17番目の認定

県内初の認定証！

「かわかみ源流ツーリズム」に



▲小泉大臣（写真右）と記念撮影〈環境大臣室〉

「かわかみ源流ツーリズム」

がはじまります！

Vol.2

広報かわかみ11月号にて掲載した見通しのとおり、「かわかみ源流ツーリズム」の全体構想が、エコツーリズム推進法に基づく正式な手続きのもとに承認され、管轄する省庁（環境省、国土交通省、農林水産省、文部科学省）を代表し、小泉進次郎環境大臣より栗山村長へ認定証が授与されました。この認定により、「かわかみ源流ツーリズム」の事業促進に際して法的にも後押しを受ける形となります。

また小泉大臣からは「川上村には人に語りたくなる魅力的な資源がたくさんありますね」とのお言葉もいただきました。



■これからの「かわかみ源流ツーリズム」

川上村には、自然環境・林業・歴史・暮らし・伝統行事・観光施設など、人を惹きつける様々な魅力があります。源流ツーリズムではこれらを「資源」と呼んでいます。「資源」の中には皆さんの頭にすぐに浮かぶものや、埋もれてしまっているものなど様々だと思います。

既に知名度のある資源については、見つめ直しや資源同士のつなぎ合わせによる魅力の向上を、また、埋もれている資源については掘り起こしを行い、本来の価値が発揮される手法について検討していきます。また、変化していく資源もあります。現在、推進室では近年の大滝ダムをはじめとする環境の変化が与える自然環境の実態について、鳥類を中心に調査を行い、資源としての実態の把握に取り組んでいます。資源調査の際には皆様のご協力のほど、よろしくお願いします。

■村で一丸となって

大切な「資源」のひとつに「人」があります。「資源」の価値を最も魅力的に伝えられるのは「人」と言えるでしょう。皆さんも他の地域を訪れた際に、一番印象に残ったのがその地域の観光資源ではなく、その資源を案内してくれたガイドさんだったことはありませんか。

村内ですでに活躍されている方もおられますが、近い将来、さらにたくさんの人に村民ガイドの参加を募る予定ですので、村一丸となってますます川上村のファンを増やしていきましょう。

ガイド希望者には研修会（安全管理力の向上など）や講師による講座を開催し、ステップアップにも取り組んでもらいたいと思っています。

流

域や都市の人たちと一体的な取り組みを

和歌山市民の森源流体験学習会・関西電力森林ボランティア活動

平

成15年に本村は和歌山市と「水源地保護に関する協定書」を締結しました。平成16年より「和歌山市民の森づくり」がはじまりました。吉野川・紀の川源流域にある天然林の伐採跡地の再生に取り組みながら、森を保全する重要性を知り、木と水と人のつながりを実感することを目的としています。ここ数年は、とくに森の役割と川上村の取り組みを学ぶため、吉野川源流・水源地の森での体験学習を行っています。今年度は2回実施しました。

10月26日(土)は直前の台風や大雨の影響で、森と水の源流館及び大滝ダム学べる防災ステーションの見学と、蜻蛉の滝周辺での自然観察に変更しました。参加者には伊勢湾台風襲来時の様子を覚えていた方もおり、大滝ダムや緑のダムの役割について熱心に話を聞いておられました。

11月17日(日)は水源地の森や吉野杉の人工林を歩きました。森を実際に見て触って自然の素晴らしさを知るとともに、厳しさや怖さも感じている様子でした。

この体験学習会を通して、森や水の恵みを守り、次世代へとつないでいけるよう、流域で力を合わせて進められることを願います。



森

林の荒廃や二酸化炭素の増加、土砂の流出などを防ぐなど、森林環境保全のため、本村と関西電力労働組合は平成24年に「森林保全活動に関する協定書」を結び、森林の公益的機能の増進に努めています。

11月8日(金)・9日(土)、21名の組合員の方々がボランティア活動のため川上村へ来られました。1日目は伯母谷区での清掃、2日目は人工林の間伐を行いました。

た。

薪を伐る、柴を拾う、山菜を採るなど、普段から山に入ること以身近な森が守られてきました。例えるならば、各集落が森林保全の前線基地と言えます。しかし、過疎・高齢化が進み、いつの間にか頻度が少なくなり、集落から離れると荒れた状態のところが多くなってきました。側溝の泥や落ち葉を取り除いておけば、溢れた雨水が山の斜面を削り取ることはありません。森の中の整理しておけば、倒木等があってもすぐに駆けつけられます。このようなことを学びながら、地域の皆さんと協力して作業していただきました。



ト

リックオアトリート
「お菓子をくれなきや
イタズラしちゃうぞ」

や

まぶき保育園の園児たちが保育園のハロウィンイベントとして、役場周辺を仮装姿で歩き回りました。

役場では栗山村長や職員が、子どもたちに負けじと仮装姿でお出迎え。子どもたちは「ハッピーハロウィン!」「トリックオアトリート!」と大きな声でお菓子をねだり、村長たちからお菓子を受け取りました。かわいいお化けの訪問に、大人たちも自然と頬をゆるめる素敵な出来事となりました。



笑顔キラキラ

やまぐき保育園

運動会が終わってから保育園では、遠足やお散歩に出かけ、秋をたくさん見つけてきました。秋の公園や遊歩道は子どもたちにとって素敵な宝物がいっぱいです。目をキラキラ輝かせて、どんぐりや葉っぱ、木の枝などをたくさん拾ってきて、園で遊びました。

「何のどんぐりかな？」と調べたり、数をかぞえたり、大きさ比べをしたり。秋の恵みは最高の遊び道具になりました。そしてそれらを使って、造形あそびも楽しみました。村の方から



いろんなどんぐりを飾るよ♪



どんなお家にしようかな？

川上村ならではの端材や小さな丸太をいただいて、みんなでお家やクリスマスツリーを作りました。「ぼくのおうちは大きくて3階まであるよ」と端材を高く積み重ねて丸太を置いたり、「私はテーブルにごちそうを並べてお花も飾るね」とクルミや南天を飾ったり。子どもたちの発想がどんどん膨れ、ワクワク・ドキドキしながら夢中で作っていました。自然の恵みと、木の温もりが、子どもたちの感性を豊かにしてくれた楽しい活動となりました。

民生委員・児童委員を紹介します

12月1日付けで次の方が、厚生労働大臣及び奈良県知事から「民生・児童委員」として委嘱されました。

委員の職務は、住民の自立厚生の援護、社会福祉の向上、公的福祉施設への協力など広範囲にわたります。地区ごとに担当の委員がおりますので、お気軽にご相談下さい。なお委員の中には、児童福祉に関する事項を専門的に担当する主任児童委員も委嘱されています。



委員氏名		住所		担当地区	
柊 春美	東川	東川	東川(青木・波津・衣引・高佐・柳瀬・深山)		
東谷 彰了	東川	東川	東川(上中井・下中井・安場)		
杉本 和子	西河	西河	西河		
菊谷 百合子	大滝	大滝	大滝		
中居 章子	迫	迫	寺尾・北塩谷・迫・白屋		
山谷 悟子	高原	高原	高原		
倉向 伺好	宮の平	宮の平	宮の平・人知		
梶谷 喜久子	武木	武木	井戸・武木		
澤野井 嘉宏	井光	井光	井光		
榎田 光恵	白川渡	白川渡	下多古・白川渡		
朝町 葉子	瀬戸	瀬戸	柧尾・中奥・白川渡		
杉田 裕子	北和田	北和田	北和田		
東 佐和子	上多古	上多古	上多古・上谷		
嶋岡 和美	柏木	柏木	柏木・神之谷		
土井 一成	大迫	大迫	大迫・伯母谷・入之波		
辰巳 恭子	大滝	大滝	主任児童委員村内一巴		
玉井 博子	上多古	上多古	主任児童委員村内一巴		

「頑張ります！」 栗山です」

「天は満面の笑みで歓迎してくれた」と感謝しています。

村制施行130周年記念式典と関連イベントは、すばらしいお天気に恵まれ、多くの村民の皆さんの笑顔であふれていました。

130年の歴史を、先人・先輩への感謝の心とともに振り返り、明日への飛躍を誓うことが出来たと思っています。あらためまして、舞台やステージを飾っていたいただいた皆さん、出店や準備を行っていただいたすべての皆さんに心より感謝申し上げます。

常日頃から「節目はすべて大切にしたい」の思いでいます。そんな意味でも、11月16日「源流の日」はわが村にとって特別な1日です。

す。5年前、当時の天皇后陛下

下(今の上皇上皇后陛下)が「第34回全国豊かな海づくり大会」やまと「」にお越しいただいた記念すべき日であり、その記念日に大切な式典が秋晴れのもとで挙行でき、村民の皆さんの笑顔であふれたことは誠に感慨深いものがあります。

わが川上村は、「水源地の村づくり」が着実に成果をおさめつつあり、その評価は高まっています。しかしながら、課題も少なくありません。これを機に、源流の価値を高めること、住民の暮らしを支えること、若者とのつながりを深めること等々により一層邁進したいと思っています。

寒さが勢いを増してきました。皆さん、インフルエンザにご用心！

村づくり塾 活動中です！

活動が停滞していた村づくり塾の運営を見直し、新体制として塾長に宮口侗廸先生(早稲田大学 名誉教授)を迎え、本来の「塾」という組織や趣旨に立ち返り、「互いに学び鍛え合う場」として再スタートしました。次の開催は下記のとおりです。

と き 1月20日(月)
午後7時～

ところ 役場第1会議室



【問い合わせ先】

定住促進課 TEL 52-0111

清流

皆さんのお話のなかで、これまでの私の日常生活のなかには出てこなかったことばに出会います。いろいろお尋ねし、意味を想像しています。

三浦しおんの小説「舟を編む」は、国語辞典の編纂作業が静かな情熱として描かれる、とても美しい物語です。アニメにも映画にもなりませんでしたので、映像作品でご存じのかたも多いのではないのでしょうか。作中、編集者たちは新しい「ことば」に出会っては、そのことばがどのように使われているのか用例を採集していき、ことばの定義を決定していきます。ことばは生きていて、人びとの生活に密接に関連しているからです。この「用例採集」は、編集者の特殊な業務かと思っていました。川上村に住み2年近くが経つわたしも、いくつか集めたのでご紹介したいと思います。

ひとつめは、「こぼつ」です。空き家等について、「もうこぼつてしまつて…」等と会話に出てきます。これは比較的簡単でして、古語の「毀つ」のようです。さすがまほろば、古語が生きてるか……!と思います。もうひとつは、「もだく」です。リスニングにあ

まり自信がなく「もだく」なのかもしれません。最初は、こぼつと同じような「壊す」意味なのかと思いましたが、その後「リフォームする」もう少し一般的に「いじる」というような意味合いなんだと理解するに至りました。それから「ぶく」も耳慣れません。これは「喪に服している、忌中である」という意味である「喪服・忌服」の省略形のようなのです。

最後は「しも」です。9月に関西大学が村に来ました。先日、インタビュー内容分析中の学生たちから、「しも」について問い合わせがありました。「しもへ行く」とか「しもの子」という言い方がされているが、具体的にどこをさしているのか?という質問です。改めて問われると、よくわからないう。ただ、村外でも近郊のイメージ。川に沿って、下流のほう(この用法は村内でも。対で東部を「かみ」と言いますよね)というイメージでした。いったいどのあたりまでが「しも」なのか?吉野川から離れても「しも」なのか?吉野川分水と関連していればいいのか?新しいことばに出会い、意味を見つけることは、とてもわくわくします。もしわたしが「どんな字書くんですか?」と尋ねたら面倒がらずに、ぜひ、相手してください。よろしく願います。

越智 祐子



かわかみらいふ通信

灯油・ポリタンク販売中！

ふれあいセンターでも販売しています。
灯油の配達にかわかみSSへ！村内どこへでも配達します。

特別価格

18ℓ ポリ容器1缶 **500円** (税込)

※12月末まで

【ご注文はコチラ】

かわかみSS TEL 52-0715



新年に向けて愛車をきれいにしませんか？

吉野宮滝SSで利用できる洗車券をかわかみSSで好評販売中。

3,500円綴→2,500円

6,000円綴→4,000円



〈12/20まで〉

吉野宮滝SSでお得な**ワンコイン洗車**実施中！

500円
ポッキリ

移動スーパー
コープ宅配

迎春のご注文、まだまだ受付中です！

年越しの準備はお済みですか？大掃除の道具やおせちの食材など、かわかみらいふで注文するのが便利です。ぜひご利用ください！

【注文・問い合わせ先】 1号車・たけうち TEL 080-1482-4264

2号車・やまだ TEL 080-1482-9192

コープ宅配・よしだ TEL 54-0521



しめ縄の
釘打ちなども
宅配スタッフ
にお声かけく
ださい！

年末年始営業日のお知らせ

移動スーパー・宅配の営業は1/6～！
年末年始のお買い物はお早めに！

●移動スーパー

12/28 (土)	29 (日)	30 (月)	31 (火)	1/1 (水)	2 (木)	3 (金)	4 (土)	5 (日)	6 (月)
お休み	ご注文分のみ 配達※		お休み					営業	

※通常の移動販売は行いません。

配達を希望される方は**12月24日(火)**までに担当者へご連絡ください

●コープ宅配

12/28 (土)	29 (日)	30 (月)	31 (火)	1/1 (水)	2 (木)	3 (金)	4 (土)	5 (日)	6 (月)
12月最終回分の配達			迎春商品 の配達	お休み					営業

●かわかみSS

12/28 (土)	29 (日)	30 (月)	31 (火)	1/1 (水)	2 (木)	3 (金)	4 (土)	5 (日)	6 (月)
営業	営業 9:00～17:00		お休み				営業 9:00～17:00	お休み	営業



日本最大級の建築系展示会「Japan Home & Building Show2019」で「みらいのたね賞」を受賞！

本年度、出展企業約300社の中から、12製品（11社）が選ばれた中で、吉野かわかみ社中の製品、不燃認定・天然木クロス「吉野プレミアムシート」と、高効能内装建材「吉野杉木口スリットパネル」が『みらいのたね賞2019』を受賞しました。

選定理由として、建築家の原田真宏先生から、「ブランド吉野杉と言えど、銘木需要などが減少する中で、施業する人、加工する人たちの姿が見られる山（産地）とのつながりも減ってしまったと感じていたが、こういった製品により、また山とのつながりを作ってもらえる」とのコメントをいただきました。

吉野かわかみ社中では、多様化するニーズに対応した「吉野杉」「吉野桧」の製品をお届けできるよう取り組んでいます。

みらいのたね賞とは

展示会主催者である一般社団法人日本能率協会が「優れた建築を生み出すことに貢献しうる優れた製品、未来への布石となる製品」を選定、表彰する賞です。



吉野かわかみ社中「林業まつり」の一環で 川上産吉野杉を使用した弦楽四重奏を実施！



11月16日に行われた村制施行130周年記念イベント「山幸彦ステージ」にて、吉野杉弦楽器による演奏会を開催しました。

2年前の林業まつりで演奏された杉バイオリンにヴィオラ・チェロを加えた美しい四重奏を、天理市出身で関西を中心に活躍されている「まほろばカルテット」の皆さんに披露していただきました。

今後もこのように吉野杉の特徴をアピールし、吉野林業の再生に向けて取り組んでいきます。

ぜひご覧ください！



Facebook や Instagram にて、さまざまな情報を発信中！

図書館だより

DVD をお楽しみください！

村立図書館ではDVDも貸出しをしています。冬のお休みは温かいお部屋でDVD鑑賞はいかがでしょう。話題の作品や見逃していた名作など、ご家族で楽しめる作品がいっぱいです。



「ボヘミアン・ラブソディ」

「シェイプ・オブ・ウォーター」

「アメリ」

「日々是好日」

「万引き家族」

「おさるのジョージ」

「きかんしゃトーマス」

ソドー島ツアーびっくりハプニング編」

「しんかんせん 50+SL50」



「てつどう50+じどうしゃ50」

「ファンタスティック・ビースト」
シリーズ など

- 図書館用のDVDは高価な
- ものが多いので、お子さま
- が取り扱われる際は特にご
- 注意ください。

お知らせ

年末年始の特別貸し出しについて

年末年始の休館に伴い、貸出冊数の増冊と貸出期間の延長を行います。

12月13日(金)～12月27日(金) までの期間は、**1人10冊・4週間**の貸出ができます。

【問い合わせ先】 村立図書館 TEL 52-0144

図書館カレンダー

● 色の日が休館日 ●

日	月	火	水	木	金	土
❖ 1	2	3	4	5	6	7
12 8	9	10	11	12	13	14
月 15	16	17	18	19	20	21
❖ 22	23	24	25	26	27	28
❖ 29	30	31				

日	月	火	水	木	金	土
❖			1	2	3	4
1 5	6	7	8	9	10	11
月 12	13	14	15	16	17	18
❖ 19	20	21	22	23	24	25
❖ 26	27	28	29	30	31	



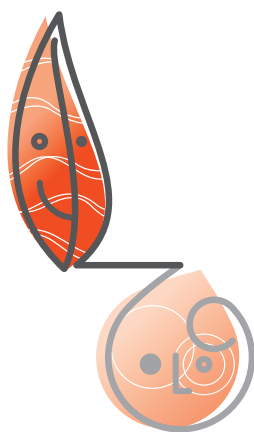
川上村
郷土資料の紹介

大和路の芭蕉遺蹟

増田晴天楼 (奈良新聞社)



著者は明治30年生まれの人です。大和高田市の天神橋筋で「葛城文庫」という書店を営みながら、かつて松尾芭蕉が歩んだ大和路をくまなく歩き、また県内の芭蕉の句碑をもれなく実地にて調査しました。芭蕉が川上村を訪れていることから、著者は西河や大滝地区も訪れており、「ほろほろと山吹ちるか瀧の音」の一句についても深く考察しています。



森と水の源流館だより

December, 2019 vol.205

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

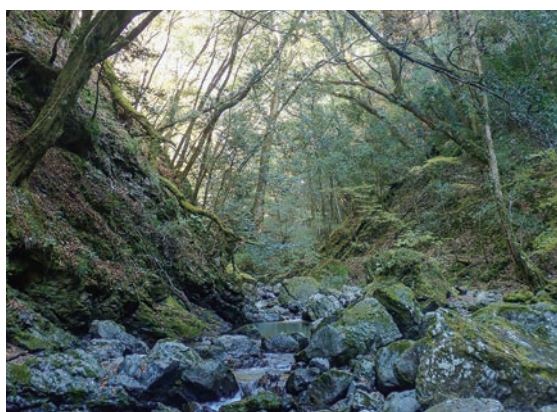
川上村の名所・旧跡 其の四十四

「杓子^{しやくし}ヤ谷^{さかのぼ} (上谷)」…上谷川を遡っていくと、馬ノ瀬滝という滝が見えてきます。その南側は「杓子ヤ谷」と呼ばれています。上谷地区には、江戸時代に滋賀県の方からやってきた木地師が杓子を作っていたと言い伝えがあります。

※村内の名所・旧跡を簡単に紹介します。エコツアーなどに活用できるように情報を充実させたいと思います。

11月の水源地の森

11月には、定例の水源地の森ツアーのほか、川上村と協定を結ぶ和歌山市の皆さん、関西電力労働組合の皆さんが水源地の森を訪ね、源流の大切さを学びました。



11月の水源地の森

7日には今年最後の山の神のお祭を行いました。前館長の辻谷達雄さんほか、水源地の森を大切に思う一般の方にもお集まりいただき、無事にお祈りすることができました。去年の山の神の日は、ちょうど紅葉のピークでしたが、今年は色づき始めたばかりで、自然環境の変化に驚かされます。生き物の生きる基盤は地質、気候、気象などの自然環境です。私たち人間



山の神をお祈りしました

も生き物なので、自然環境が変化することは大きな問題です。今年の国連気候行動サミットでの「怒りのスピーチ」も記憶に新しい、スウェーデンの16歳の少女、グレタ・トゥーンベリさんが地球の気候変動に関する活動で世界の注目を集めています。しかし、今から27年前の1992年、リオデジャネイロでの環境と開発に関する国連会議（環境サミット）で、当時12歳の少女、セヴァン・スズキさんが世界の指導者を前に行った演説を読むと、何も改善されて

いないかのようで愕然とします。「こんな大変なことが、ものすごい勢いで起こっているのに、私たち人間ときたら、まるでまだまだ余裕があるようなのんきな顔をしています。(中略) オゾン層にいた穴をどうやってふさぐのか、あなたは知らないでしょう。どうやって直すのかわからないものを、こわしつづけるのはもうやめてください」
つまり大人たちの取り組みが、27年たっても子どもたちにはよくわからないのです。
村の「川上宣言」に基づく取り組みは、環境面においても世界に誇れるものだと思います。その取り組みをさらに深化させ、子どもたちにもしっかりと伝えられるような活動をしたいと思っています。



まだ紅葉には早い水源地の森 (11/7)



かわかみ満足ガイド



源流の日イルミネーション2019

源流の日を記念して、今年も杉の湯周辺（迫）にてライトアップを行っています。

近くに立ち寄られる際は是非ご覧ください。今年は何が違うか分かるかな？

じかん 午後5時～9時（1月5日まで）

※点灯時間は日没の加減で多少前後します。

【問い合わせ先】

《地域振興課 TEL 52-0111》



川上村カレンダー販売中！

広報11月号と一緒に配布させていただいた、令和2年川上村卓上カレンダーを一般向けに販売しています。

プロのカメラマンが撮影した村内の絶景をお楽しみください！

価 格 500円（税込）

販売場所 役場・かわかみらいふ・森と水の源流館・ホテル杉の湯・匠の聚

【問い合わせ先】

《地域振興課 TEL 52-0111》



今年は卓上タイプでより便利に！

森と水の源流館

■源流の集い「御船の滝氷瀑ツアー」

厳しい寒さが続くと見事に凍る御船の滝。滝まで片道約2.5km、標高差約300mの先には自然の神秘が見られます。滝を見た後は山の幸のバーベキュー等で暖まります。

と き 1月25日（土）

じかん 午前9時30分～午後3時30分

定 員 20名 ※小学生以上

参加費 大人4,700円／小中高生3,000円

※バス代は主催者負担

■改修工事に伴う休館のお知らせ

森と水の源流館は空調機器改修工事を行うため、下記の期間を休館することを予定しています。期間中は館内の見学はできませんが、行事等については予定どおり行います。工事後の開館は令和2年4月2日（木）からとなります。ご迷惑おかけしますがよろしくお願いします。

改修期間

令和元年12月2日（月）

～令和2年3月31日（火）

【申し込み・問い合わせ先】

《森と水の源流館 TEL 52-0888》

地域おこし協力隊

かわかもん

活動報告会のお知らせ



日頃お世話になっている皆さんに感謝の気持ちを込めて、活動報告会を今年も開催します。ぜひ、お越しください！

と き 令和2年2月16日（日）

午後1時～4時（予定）

ところ 総合センターやまぶきホール

講 師 佐藤啓太郎氏（総務省審議官）

【問い合わせ先】

定住促進課 TEL 52-0111

今、学校で

川上中学校 10～11月の様子

全校登山

10/30
(水)

今年は学校の目の前の山、白屋岳に登りました。

晴天に恵まれ、美しい景色や地形など、ふるさとの良さを堪能しました。自分の足で歩くのは大変でしたが、達成感が大きかったようです。



新入生体験入学

川上小学校の6年生が、中学校へ体験入学で訪れました。中学校にとっても興味を持ってました。

11/5
(火)



遠隔授業

2学期は8日に2年生、18日に1年生の国語で、東吉野中学校との遠隔授業をしました。

11/8
(金)

11/18
(月)



奈良県青少年劇場

今年は桂米太郎さんの落語を聞かせていただきました。とても楽しい時間を過ごしました。

11/13
(水)



奈良県木工工作展表彰式

1年生森野花音さん、3年生森野瑞喜君の木工作品が、奈良県教育委員会賞に選ばれました。

10/26
(土)



山幸彦まつりで太鼓演奏

山幸彦祭りのオープニングで、「やまびこ太鼓」を演奏させていただきました。温かい拍手とご声援、ありがとうございました。

11/16
(土)



教育がわかみ

第83回 教育長通信

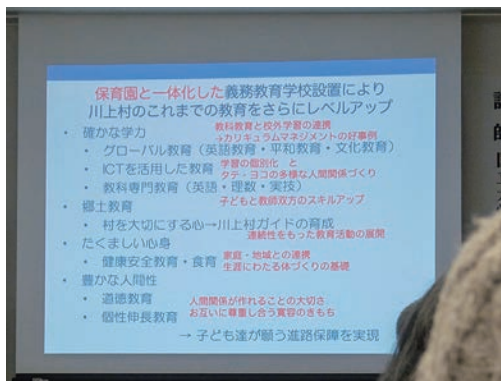
☆「義務教育学校とは何ぞや」
〜川上村教育へのメリットや可能性〜

去る11月20日（水）午後1時と午後7時の2回にわたり、保護者と教職員を対象に義務教育学校についての学習会を開催しました。

講師には国立大学法人山梨大学教授日永龍彦氏をお招きしました。日永教授には5年前から川上村の小中学校の学校評価に関して指導いただいており、村の教育内容や児童生徒の学習の状況をよくご存知なので、義務教育学校導入が今後の村の教育にどのようなメリットがあり、どのような可能性をもたらすかについてお話しいただきました。講演後の質疑応答では、保護者から積極的な質疑が寄せられました。日永教授は、全国のへき地校教育や小中一貫校及び義務教育学校に携わっておられるので、事例を紹介しながら分かりやすく説明いただき、有意義な学習会になったと思います。

義務教育学校建設に向けては今

後のWS（ワークショップ）等を通して、児童生徒や教職員、保護者のご意見をしっかりと取り入れて、皆さんに喜んでいただける校舎にしたいと考えています。今後皆さんが日永教授と意見交流できる機会を作りたいと思います。



☆奈良県教育サミット開催

奈良県知事主催の教育サミットが11月22日（金）、桜井市立図書館を会場に開催され、栗山村長とともに出席しました。第2期を迎える県教育大綱の策定やICT活用教育の推進についての説明、平成31年度全国学力・学習状況調査の結果・分析についての説明の後、教育大綱やICT活用について参加者相互の話し合いが持たれました。

まために吉田県教育長から、教師のICT活用力向上のために県教育研究所に教育推進部を設置して取り組むことが発表されました。

荒井知事からは、教育大綱に関わって、教育の究極の目的である「良い人間を育む」ことについて県内の全教育委員会にアンケートをとることや、ICT設備の整備のためには県が市町村と包括的に取り組む用意があるなど力強い発言をいただいていた閉会しました。

平成31年度全国の学力・学習状況調査結果については、今年の小6・中3の皆さんも、全国平均や県平均を大幅に上回る好成績を収めていることを併せて報告しま

す。ともに、いい新年を迎えられることを喜びたいと思います。

◇12月・1月の学校の動き

17 (金)	16 (木)	15 (水)	14 (火)	13 (月)	10 (金)	8 (水)	7 (火)	1 (水)	23 (月)	20 (金)	19 (木)	18 (水)	16 (月)	13 (金)	
フッ化物洗口	校内カルタ会	立哨指導	学力診断	祝日 成人の日	フッ化物洗口 3年学力テスト	給食開始	安全点検	三学期始業式	二学期終業式	学級大掃除	校内大掃除	交流授業最終日	立哨指導	お話し会	〈小学校〉
			校内カルタ会				身体測定	身体測定	校内大掃除	給食終了	三者懇談会	三者懇談会		校内マラソン大会	〈中学校〉

年金生活者支援給付金手続きのお知らせ

◆10月から始まった年金生活者支援給付金については、日本年金機構から請求手続きのご案内が9月以降に送られています。

※ご案内が届いていない場合でも、世帯構成等が変更となった場合などは受給できる可能性があります

◆手続きが遅れると、10月分からの給付金を受け取ることができなくなってしまいます。お早めに請求書（はがき）をご提出ください。

**12月28日
必着**

【問い合わせ先】

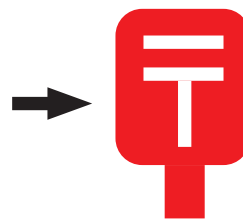
給付金専用ダイヤル TEL 0570-05-4092



淡い緑の封筒

茶色の封筒

はがき形式の請求書に
氏名などを記入



切手を貼って
ポストへ投函

職員募集のお知らせ

◆吉野かわかみ社中

募集職種 ・森林マネジメント（1名）
山林の調査や施業技術の開発、山づくりの体制強化を支援できる人
・木工技師（1名）
木工センターで家具や小物等の製造や商品企画ができる人材

募集期間 1月15日(水) まで

応募方法 履歴書に必要事項を記入のうえ、郵送または持参してください

選考方法 書類選考後、面接

備考 3カ月の試用期間あり ※保険は適応

【申し込み・問い合わせ先】

吉野かわかみ社中事務局 TEL 52-9555

◆社会福祉協議会

募集職種 ・非常勤事務職員（1名）
事務所（総合センター1階）内での一般事務および各種団体事務局とその付帯業務等

募集期間 12月26日(木) まで

給与 時給900円

※研修期間あり・交通費支給・勤務状況により各種社会保険加入

勤務時間 午前8時30分～午後5時15分（週3日）

※日・時間応相談

応募方法 履歴書に必要事項を記入し、郵送または持参

選考方法 書類選考後、面接

【申し込み・問い合わせ先】

社会福祉協議会 TEL 52-0294

村営住宅入居者募集のお知らせ

◆北和田村営住宅（1戸）

所在地	川上村北和田 321-1
住宅名	北和田村営住宅
建築年度	平成8年度
構造	木造平屋建て 3LDK・88.6㎡

◆東川深山村営住宅（1戸）

所在地	川上村東川 1988
住宅名	東川深山村営住宅
建築年度	平成10年度
構造	木造平屋建て 3LDK・85.2㎡

申込期間

12月11日(水)～20日(金) ※土・日除く
午前8時30分～午後5時15分

入居時期

令和2年1月中旬予定

家賃

収入に応じて決定

※家賃の3カ月分を敷金として納入

申込方法

入居申し込みに必要な書類に所要事項を記入し、本人または申し込み事情を詳しく説明できる方が原則持参して申し込んでください。

※詳しくはホームページをご覧ください

【申し込み・問い合わせ先】

林業建設課 TEL 52-0111

年末年始の村内各施設のお休み

- ◆木工センター ◆あきつの小野スポーツ公園
◆役場 ◆診療所 ◆シルバー人材センター
◆教育委員会 ◆社会福祉協議会
12月28日(土)～1月5日(日)
- ◆匠の聚
12月29日(日)～1月3日(金)
- ◆村立図書館
12月28日(土)～1月6日(月)
- ◆森と水の源流館
12月2日(月)～4月1日(水)
- ◆大滝ダム学べる防災ステーション
12月21日(土)～2月29日(土)
- ◆歯科診療所
12月28日(土)～1月6日(月)
- ◆かわかみSS ※詳細は12ページ
12月31日(火)～1月3日(金)
- ◆ふれあいセンター ※移動スーパー・宅配は12ページ
12月28日(土)～1月5日(日)

- ◆中井溪谷自然塾 1月1日(水)
◆井氷鹿の里 ◆白川渡オートキャンプ場
◆不洞窟鍾乳洞(喫茶ホラ!あな) ◆大迫ダム釣り公園
年末年始無休
- ◆ホテル杉の湯
・日帰り入浴 12月30日(月)・31日(火)
※1月1日(水)・2日(木)は
午前11時～午後2時30分受付で営業
・レストラン山吹 1月1日(水)
- ◆道の駅
年末年始無休 ※1月1日(水)は午前10時～午後4時で営業

年末年始のゴミの収集は、配布のカレンダーどおりです。休日中、クリーンセンター内外や収集場所へごみ等を捨て置きしないようお願いします。

年末年始の各種行事

川上消防団年末特別警戒

- と き 令和元年12月28日(土)～30日(月)
午後9時～午前1時 ※28日は午後7時～
- ところ 村内全域において各分団で実施

新春囲碁大会

- と き 令和2年1月12日(日) 午前10時～
- ところ 総合センター3階大広間(宮の平)
- 申込 1月8日(水)までに下記へ

囲碁・将棋とも、対象者は村内在住・在勤の方です。ハンディキャップは自己申告とします。
参加費は無料ですので、ぜひご参加ください!

成人式

該当する方には、教育委員会から案内状が送付されますので、ぜひご出席ください!

- と き 令和2年1月3日(金) 受付: 午前10時30分・開式: 11時
- ところ ホテル杉の湯

- 対象者 ①平成11年4月2日～平成12年4月1日に生まれた方で、現在川上村の住民登録がある方
②平成27年3月に川上中学校を卒業された方 【①・②いずれかに該当】

【申し込み・問い合わせ先】 教育委員会 TEL 52-0144

川上消防団出初式

- と き 令和2年1月6日(月) 午前10時～
- ところ 健民グラウンド駐車場(西河)
※雨天時はやまぶきホール(宮の平)にて実施
- 【問い合わせ先】 総務税務課 TEL 52-0111

新春将棋大会

- と き 令和2年1月26日(日) 午前10時～
- ところ 総合センター3階大広間(宮の平)
- 申込 1月22日(水)までに下記へ

年末年始のバスのお休み

- やまぶきバス・スマイルバス 令和元年12月31日～令和2年1月3日(金)
※29日(日)・30日(月)は土曜ダイヤで運行

- ゆうゆうバス 12月29日(日)～1月3日(金) ニコニコ号 12月28日(土)～1月5日(日)

【問い合わせ先】 総務税務課 TEL 52-0111

てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

入選

野紺菊小寒い風に吹かれをり
亡き父母の世を語りあふ秋燈下
五六枚紅葉浮きたる露天風呂

新子谷生子(北和田)
上田 一郎(伯母谷)
竹田サダ子(大滝)

佳作

荒れ畑の尾花踏み分く獣道
色島を待つ裏山へ窓をあけ

住川 準典(武木)
辻井 清子(大滝)

特選

入院の子らの楽しみ栗御飯

望月 彰美(迫)

評

入院中の子らは何かと淋しさを抱え込んでいる。その折、栗御飯の病院食が出た。顔中、所作にはその喜びに溢れている。

特選

雨上がり今朝の満天星紅葉かな

松本 全代(大滝)

評

昨夜からの雨が上がり、洗われた満天星つつじの真紅の紅葉は殊の外、目を奪われる美しさだ。

特選

笑ひ声絶えぬ注連縄作りかな

阪本 蓉子(東川)

評

新年の用意の注連縄作り。参加者達は良き年を迎える為の作業として晴々と動き良く作業に励んでいる。



川上俳句会

矢野典子選

診療所からのお知らせ

【整形外科診療日】

とき 12月18日(水)

受付時間 午前8時30分～11時30分

【巡回診療日】

とき 12月24日(火)

受付時間 午後2時～3時30分

ところ ふれあいセンター(北和田)

※受診される方は保険証をご持参ください。

【問い合わせ先】

川上診療所 TEL 52-0344



消防署からのお知らせ

大掃除をきっかけに防火対策を行いましょう!

今年もいよいよ終わりが近づいてきました。年末年始は火気を扱う機会が増えるため、全国的にも火災が発生しやすくなる時期です。年末年始の大掃除をきっかけに、身の回りの防火対策について見直しましょう。

⚠️ コンセント周辺の掃除 ⚠️ 建物周辺の整理

⚠️ 住宅用火災報知器の点検 を参考に防火対策を!

舞台照明装置の火災に注意!



舞台照明装置が原因で火災が発生しました

- ・器具の取り付けは大丈夫ですか?
- ・舞台演出以外の用途に使用していませんか?
- ・燃えやすいものが近くにありませんか?

※舞台幕・どん帳にも注意が必要です!

【問い合わせ先】 吉野消防署 TEL 0746-32-1011

のびっ子広場

クリスマス会

とき 12月18日(水)

午前10時～11時30分

ところ やまぶき保育園

ニコニコ☺マザールーム

とき 1月14日(火)

午後2時30分～4時

ところ やまぶき保育園

※お茶・タオルなどをお持ちください

【問い合わせ先】

やまぶき保育園 TEL 52-0019

お誕生日おめでとう！「ますます元気に大きく育ってね」



なかひら くら くら
中平 空楽々ちゃん（迫）
（平成28年12月23日）

3歳

くーちゃん、お誕生日おめでとう！
いつもかわいい笑顔で
みんなを癒してくれてありがとう！
元気いっぱい大きくなーれ！



やまだ
山田 みつゑちゃん（白川渡）
（平成29年12月13日）

2歳

お誕生日おめでとう☆
優しいお姉ちゃんになってね！

HAPPY BIRTHDAY

かわかみの生き物



ヒメイノモトソウ

（姫井の許草）

イノモトソウ科の日本固有のシダ植物で、世界でも本村と三重県の1カ所のみに分布する。学名は *Pteris yamatenensis* で、「大和のシダ」の意味。柏木にあった菊の窟周辺に見つかり、中軸に翼がないなどの特徴から、新種記載された。雑草のごとくあったそうだが、国道拡幅工事の際にコンクリートで塗り固められ、長らく絶滅したと考えられていた。ところが最近、付近でごく少数が再発見され、村の天然記念物に指定。県でも特定希少野生動植物として保護に向けた調査が行われている。

おくやみ

伊東 千代子 様（西河）

11月8日 91歳

川上村応援寄付金

左記の方から寄付がありました。

3万円 匿名希望

3万円 梅澤 章夫 様

10万円 匿名希望

村の人口

11月30日現在

人口総数	1,375人（-1人）
男	661人（±0人）
女	714人（-1人）
世帯数	788世帯（±0世帯）

11月中の異動

転入	2人	転出	3人
出生	1人	死亡	1人



広報かわかみ

令和元年12月10日発行

発行 奈良県川上村／編集 川上村広報編集委員会
〒639 3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7
TEL 0746-1521011
ホームページ <http://www.vill.kawakami.nara.jp>
メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp

一、私たち川上は、かけがえない水がつくられる場に暮らす者として、下流にはいつもきれいな水を流します。

一、私たち川上は、自然と二体となつた産業を育んで山と水を守り、都市にはない豊かな生活を築きます。

一、私たち川上は、都市や平野部の人たちにも、川上の豊かな自然の価値に触れ合ってもらえるような仕組みづくりに励みます。

一、私たち川上は、これから育つ子供たちが、自然の生命や躍動に素直に感動できるように場を作ります。

一、私たち川上は、川上における自然とのつきあいが、地球環境に対する人類の働きかけの、すばらしい見本になるよう努めます。

Congratulations *on the 130th anniversary of* *Kawakami-vill*

